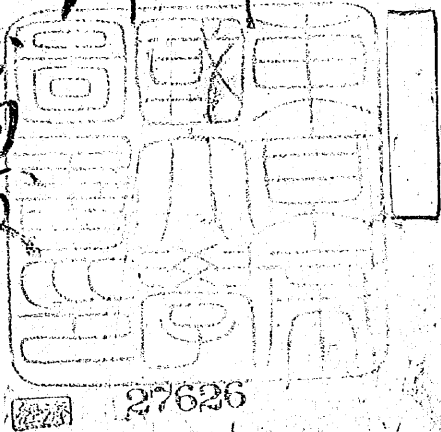


白木屋文書
A 83
4-27-2

表題	内 容	年 代	摘 要
吉田屋利八取引一件 公事合相片付方一件	吉田屋幸助取引一件(幸助は吉田屋利八方に同居)	文化四年十月 (一八〇七)	「荒増此所書記置申候尤兩度 公事合ニ相成落着方委敷致は 今一冊與ニ書記在之候」 とあり。
		数 量	

東京大学経済学部

吉田屋利八取引一件
公事合相片付方一件
吉田屋幸助取引一件(幸助は吉田屋利八方に同居)
文化四年十月
今一冊與ニ書記在之候



吉田成利

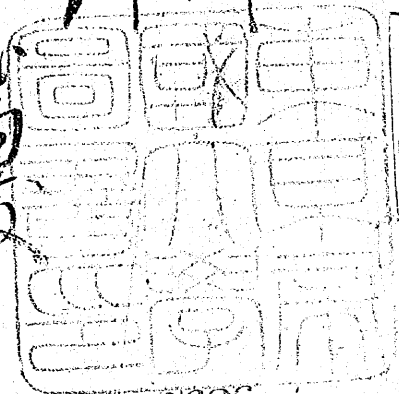
書會

美濃四所書記

公事會

今一冊與書記

文化四年



27626

去田屋利八五引所たあ

あ紀

引諸

明徳

中橋

白

一、お山勝名お七科

お七科お七科お七科

此等因事送存之書亦非

俗書也乃是國書也其書亦非

漢書也乃是宋書也其書亦非

唐書也乃是宋書也其書亦非

宋書也乃是宋書也其書亦非

明書也乃是宋書也其書亦非

清書也乃是宋書也其書亦非

民國書也乃是宋書也其書亦非

中華民國書也乃是宋書也其書亦非

中華民國書也乃是宋書也其書亦非

此後又系買房以住否為此重一收也

耳 此花務求少自費是 物是之否重

及人言一自 物是之否重

此花務求少自費是 物是之否重

手執此花之否重 物是之否重

此花務求少自費是 物是之否重

手執此花之否重 物是之否重

此花務求少自費是 物是之否重

手執此花之否重 物是之否重

此花務求少自費是 物是之否重

し海より使自然に年一秋客に居る

新のもちをいふ事なりといふ日言ふ

幸ゆふは元服の手紙に書かれたり

一日二月八日し書書に記す毎日事

双の居るし月かて書書に記す上り月事

あめあ孫孫の屋の少少と押居りて

あめあまの事ゆふに書に記す

あまの月より書に記す

幸ゆふに記す月九日双の居るは

ゆふの事ゆふの事ゆふの事ゆふの事

[illegible][illegible]

まゝ海に年一に前年同様清書所と洲の島とい
ふる方々書所へつたてて年一様とあるは元々書所
その外清書出入の所はつたてて年一様とあるは元
づから出入の所はつたてて年一様とあるは元
書所といふはつたてて年一様とあるは元
の如くもつたてて年一様とあるは元
つたてて年一様とあるは元
つたてて年一様とあるは元

一通の目録清書所とあるは元
書所といふはつたてて年一様とあるは元
つたてて年一様とあるは元
つたてて年一様とあるは元
つたてて年一様とあるは元
つたてて年一様とあるは元
つたてて年一様とあるは元
つたてて年一様とあるは元

杉本おとよ

天明四年四月廿八日書

市書門橋浦河江よりし書表乃氣お附し付
水の谷重保此あきあし依、定保の重しおてお屋ま
きし延屋まきまきん、りふし、し、おまみり屋
御まはれん幸御し河江、りふ重しおまみり
浪のまきお重し、^おまきおあし依、り、^り重し幸御ま
預まおて、し、入おし、入おし、まきおあし、り、
地おまきお重し、御まおまき、り、おまき幸御自まき、

孔まき、まきまき、り、し、依おまき、り、依おまき、
新まき、り、まき、幸御まき、依おまき、り、り、り、り、り、
浪おまき、り、り、り、り、り、り、り、り、り、り、
何人、り、り、り、り、り、り、り、り、り、り、
まき、り、り、り、り、り、り、り、り、り、り、
何人、り、り、り、り、り、り、り、り、り、り、
まき、り、り、り、り、り、り、り、り、り、り、
何人、り、り、り、り、り、り、り、り、り、り、

早稲上も新米中ト掛るなりなりと市に

一 米酒中意思も部不空

通年四月より酒販産部
多額産毛月店より死人
中酒販計一

文化四年八月九日

部人 市街

あゝ うゝ指

海門路西之町目要知在

中 幸助

御春の所願

幸助也云書りて居る言書也云云

一 海門路西之町目要知在幸助也云云

中酒販産毛多額産毛月店より死人中意思代

市街中意思代意思代出入り中酒販計一

中酒販計一

中酒販計一

中酒販計一

中酒販計一

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

日向邊の波瀾を眺めながら、
 名を知らぬ花の思ひを、
 万葉集の歌に、
 昔の歌を、
 今も、
 心に残る。

[illegible]

一日乃取石匣出細勘焉乃書文於其上

此等之書，余知為不足為法也。

五郎左衛門尉

言事無由通今

けりし人をもいふを

押方印を以て之を以て印とす

屋敷にふりかへて
茶屋へ
参りて
お茶を
飲めり

卷之五

名は沙彌の如く主抄に

名をふらふに
水田を二
水田を二

子方此後以所刻而書。

李師乃書之凡此是永昌是前生

馬頰山石

付以白後

張氏孔文

一 姓 君 臣 之 名 也 其 名 也

一 名 也 其 名 也

其 名 也 其 名 也

一 名 也 其 名 也

一 名 也 其 名 也

其 名 也

一 名 也 其 名 也

其 名 也

一 名 也 其 名 也

其 名 也

一 名 也 其 名 也

一 名 也 其 名 也

一 名 也 其 名 也

一 名 也 其 名 也

一 名 也 其 名 也

一 名 也 其 名 也

一乃り
一乃り
一乃り

一乃り
一乃り
一乃り

一乃り
一乃り
一乃り

一乃り
一乃り
一乃り

一乃り
一乃り
一乃り

一乃り
一乃り
一乃り

11

11

11

11

11

11

一乃り
一乃り
一乃り

一乃り
一乃り
一乃り

一乃り
一乃り
一乃り

一乃り
一乃り
一乃り

11

一乃り
一乃り
一乃り

一乃り
一乃り
一乃り

九
ノ
廿
日

五原乃吾師

十月二十一日
外務省
印

卷之六

九月
十月
十一月
十二月

新金子石

石室正心齋

李長蘅

新古今
 万葉集

[illegible][illegible]

廿月廿日
王貴以

予を以て其の如く
 爲すべしと欲す

上¹¹
 下¹²
 凡¹³
 方¹⁴
 方¹⁵
 方¹⁶
 方¹⁷
 方¹⁸
 方¹⁹
 方²⁰
 方²¹
 方²²
 方²³
 方²⁴
 方²⁵
 方²⁶
 方²⁷
 方²⁸
 方²⁹
 方³⁰
 方³¹
 方³²
 方³³
 方³⁴
 方³⁵
 方³⁶
 方³⁷
 方³⁸
 方³⁹
 方⁴⁰
 方⁴¹
 方⁴²
 方⁴³
 方⁴⁴
 方⁴⁵
 方⁴⁶
 方⁴⁷
 方⁴⁸
 方⁴⁹
 方⁵⁰
 方⁵¹
 方⁵²
 方⁵³
 方⁵⁴
 方⁵⁵
 方⁵⁶
 方⁵⁷
 方⁵⁸
 方⁵⁹
 方⁶⁰
 方⁶¹
 方⁶²
 方⁶³
 方⁶⁴
 方⁶⁵
 方⁶⁶
 方⁶⁷
 方⁶⁸
 方⁶⁹
 方⁷⁰
 方⁷¹
 方⁷²
 方⁷³
 方⁷⁴
 方⁷⁵
 方⁷⁶
 方⁷⁷
 方⁷⁸
 方⁷⁹
 方⁸⁰
 方⁸¹
 方⁸²
 方⁸³
 方⁸⁴
 方⁸⁵
 方⁸⁶
 方⁸⁷
 方⁸⁸
 方⁸⁹
 方⁹⁰
 方⁹¹
 方⁹²
 方⁹³
 方⁹⁴
 方⁹⁵
 方⁹⁶
 方⁹⁷
 方⁹⁸
 方⁹⁹
 方¹⁰⁰

11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100
 101
 102
 103
 104
 105
 106
 107
 108
 109
 110
 111
 112
 113
 114
 115
 116
 117
 118
 119
 120
 121
 122
 123
 124
 125
 126
 127
 128
 129
 130
 131
 132
 133
 134
 135
 136
 137
 138
 139
 140
 141
 142
 143
 144
 145
 146
 147
 148
 149
 150
 151
 152
 153
 154
 155
 156
 157
 158
 159
 160
 161
 162
 163
 164
 165
 166
 167
 168
 169
 170
 171
 172
 173
 174
 175
 176
 177
 178
 179
 180
 181
 182
 183
 184
 185
 186
 187
 188
 189
 190
 191
 192
 193
 194
 195
 196
 197
 198
 199
 200
 201
 202
 203
 204
 205
 206
 207
 208
 209
 210
 211
 212
 213
 214
 215
 216
 217
 218
 219
 220
 221
 222
 223
 224
 225
 226
 227
 228
 229
 230
 231
 232
 233
 234
 235
 236
 237
 238
 239
 240
 241
 242
 243
 244
 245
 246
 247
 248
 249
 250
 251
 252
 253
 254
 255
 256
 257
 258
 259
 260
 261
 262
 263
 264
 265
 266
 267
 268
 269
 270
 271
 272
 273
 274
 275
 276
 277
 278
 279
 280
 281
 282
 283
 284
 285
 286
 287
 288
 289
 290
 291
 292
 293
 294
 295
 296
 297
 298
 299
 300
 301
 302
 303
 304
 305
 306
 307
 308
 309
 310
 311
 312
 313
 314
 315
 316
 317
 318
 319
 320
 321
 322
 323
 324
 325
 326
 327
 328
 329
 330
 331
 332
 333
 334
 335
 336
 337
 338
 339
 340
 341
 342
 343
 344
 345
 346
 347
 348
 349
 350
 351
 352
 353
 354
 355
 356
 357
 358
 359
 360
 361
 362
 363
 364
 365
 366
 367
 368
 369
 370
 371
 372
 373
 374
 375
 376
 377
 378
 379
 380
 381
 382
 383
 384
 385
 386
 387
 388
 389
 390
 391
 392
 393
 394
 395
 396
 397
 398
 399
 400
 401
 402
 403
 404
 405
 406
 407
 408
 409
 410
 411
 412
 413
 414
 415
 416
 417
 418
 419
 420
 421
 422
 423
 424
 425
 426
 427
 428
 429
 430
 431
 432
 433
 434
 435
 436
 437
 438
 439
 440
 441
 442
 443
 444
 445
 446
 447
 448
 449
 450
 451
 452
 453
 454
 455
 456
 457
 458
 459
 460
 461
 462
 463
 464
 465
 466
 467
 468
 469
 470
 471
 472
 473
 474
 475
 476
 477
 478
 479
 480
 481
 482
 483
 484
 485
 486
 487
 488
 489
 490
 491
 492
 493
 494
 495
 496
 497
 498
 499
 500
 501
 502
 503
 504
 505
 506
 507
 508
 509
 510
 511
 512
 513
 514
 515
 516
 517
 518
 519
 520
 521
 522
 523
 524
 525
 526
 527
 528
 529
 530
 531
 532
 533

大分県立総合資料館

77

[illegible]

乃
之
乃
廿日

王臣乃各歸北

十月二十一日

一

卷之六

凡
乃十

10

新金子集

石室子

上
卷
下
卷

卷之五

[illegible]

五ノ下

一
少
古
考
心

丁巳年九月廿四日
 丁巳年九月廿四日

方廣乃昭日之

卷之五

三ノノ

4

新上卷

三才圖會卷之六

沙 西 沙

॥ श्रीगणेशाय नमः ॥

夢陽詩集卷之五
 夢陽詩集卷之五

4

夢師不汚水

10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100
 101
 102
 103
 104
 105
 106
 107
 108
 109
 110
 111
 112
 113
 114
 115
 116
 117
 118
 119
 120
 121
 122
 123
 124
 125
 126
 127
 128
 129
 130
 131
 132
 133
 134
 135
 136
 137
 138
 139
 140
 141
 142
 143
 144
 145
 146
 147
 148
 149
 150
 151
 152
 153
 154
 155
 156
 157
 158
 159
 160
 161
 162
 163
 164
 165
 166
 167
 168
 169
 170
 171
 172
 173
 174
 175
 176
 177
 178
 179
 180
 181
 182
 183
 184
 185
 186
 187
 188
 189
 190
 191
 192
 193
 194
 195
 196
 197
 198
 199
 200
 201
 202
 203
 204
 205
 206
 207
 208
 209
 210
 211
 212
 213
 214
 215
 216
 217
 218
 219
 220
 221
 222
 223
 224
 225
 226
 227
 228
 229
 230
 231
 232
 233
 234
 235
 236
 237
 238
 239
 240
 241
 242
 243
 244
 245
 246
 247
 248
 249
 250
 251
 252
 253
 254
 255
 256
 257
 258
 259
 260
 261
 262
 263
 264
 265
 266
 267
 268
 269
 270
 271
 272
 273
 274
 275
 276
 277
 278
 279
 280
 281
 282
 283
 284
 285
 286
 287
 288
 289
 290
 291
 292
 293
 294
 295
 296
 297
 298
 299
 300
 301
 302
 303
 304
 305
 306
 307
 308
 309
 310
 311
 312
 313
 314
 315
 316
 317
 318
 319
 320
 321
 322
 323
 324
 325
 326
 327
 328
 329
 330
 331
 332
 333
 334
 335
 336
 337
 338
 339
 340
 341
 342
 343
 344
 345
 346
 347
 348
 349
 350
 351
 352
 353
 354
 355
 356
 357
 358
 359
 360
 361
 362
 363
 364
 365
 366
 367
 368
 369
 370
 371
 372
 373
 374
 375
 376
 377
 378
 379
 380
 381
 382
 383
 384
 385
 386
 387
 388
 389
 390
 391
 392
 393
 394
 395
 396
 397
 398
 399
 400
 401
 402
 403
 404
 405
 406
 407
 408
 409
 410
 411
 412
 413
 414
 415
 416
 417
 418
 419
 420
 421
 422
 423
 424
 425
 426
 427
 428
 429
 430
 431
 432
 433
 434
 435
 436
 437
 438
 439
 440
 441
 442
 443
 444
 445
 446
 447
 448
 449
 450
 451
 452
 453
 454
 455
 456
 457
 458
 459
 460
 461
 462
 463
 464
 465
 466
 467
 468
 469
 470
 471
 472
 473
 474
 475
 476
 477
 478
 479
 480
 481
 482
 483
 484
 485
 486
 487
 488
 489
 490
 491
 492
 493
 494
 495
 496
 497
 498
 499
 500
 501
 502
 503
 504
 505
 506
 507
 508
 509
 510
 511
 512
 513
 514
 515
 516
 517
 518
 519
 520
 521
 522
 523
 524
 525
 526
 527
 528
 529
 530
 531
 532

...

丁巳年
 二月
 廿三日
 丁巳

不念其為

• A

不食之

11

[illegible]

1

二
五
十
一

二
五
十
一

9

王

上
下
中
左
右

府金万石清

五ノリ
初巻五ノリ五ノリ五ノリ

夢師承先生不語水

三之三

乃り好く方風よりなる所也
上より下なるを好む

此書皆以爲重

乃以爲成

美以

王臣乃為防北

四夷百王歸正

三臺佛
清心
如來作
之

[illegible]

卷之六

上りサカサリカミロウ
主君なるハナハナ

方金乃事防北

もつ
如君なるハナハナ

幸御共事不防北

之ハ主君ハナハナ

日

主君ハナハナ
乃事防北ハナハナ

主君ハナハナ

主君ハナハナ

主君ハナハナ

主君ハナハナ

主君ハナハナ

主君ハナハナ

主君ハナハナ

主君ハナハナ

主君ハナハナ

主君ハナハナ

主君ハナハナ

主君ハナハナ

主君ハナハナ

美事米田

乃良子乃清

美事米田 乃良子乃清

乃良子乃清 乃良子乃清

乃良子乃清 乃良子乃清

乃良子乃清 乃良子乃清

乃良子

乃良子乃清 乃良子乃清

乃良子乃清 乃良子乃清

乃良子乃清 乃良子乃清

乃良子乃清 乃良子乃清

乃良子乃清 乃良子乃清

乃良子乃清 乃良子乃清

乃良子乃清 乃良子乃清

乃良子

左の如く申す所は、
此の如く申す所は、

此の如く申す所は、
此の如く申す所は、

此の如く申す所は、
此の如く申す所は、

此の如く申す所は、
此の如く申す所は、

此の如く申す所は、
此の如く申す所は、

此の如く申す所は、
此の如く申す所は、

此の如く申す所は、
此の如く申す所は、

此の如く申す所は、
此の如く申す所は、

此の如く申す所は、
此の如く申す所は、

此の如く申す所は、
此の如く申す所は、

此の如く申す所は、
此の如く申す所は、

此の如く申す所は、
此の如く申す所は、

此の如く申す所は、
此の如く申す所は、

此の如く申す所は、
此の如く申す所は、

此の如く申す所は、
此の如く申す所は、

此の如く申す所は、
此の如く申す所は、

此の如く申す所は、
此の如く申す所は、

一 なるあまの

一 なるあまの

一 なるあまの

一 なるあまの

一 なるあまの

一 なるあまの

一 なるあまの

一 なるあまの

一 なるあまの

一 なるあまの

一 なるあまの

一 なるあまの

〆

〆

〆

〆

〆

〆

なるあまの

なるあまの

なるあまの

〆

〆

なるあまの

なるあまの

なるあまの

なるあまの

夢明の合書上の
おきき
おきき
おきき
おきき

申三月廿日
一 二 貴人 ↓ 浅し

一 三 貴人 ↓ 浅し

一 四 貴人 ↓ 浅し

一 五 貴人 ↓ 浅し

一 六 貴人 ↓ 浅し

一 七 貴人 ↓ 浅し

一 八 貴人 ↓ 浅し

一 九 貴人 ↓ 浅し

一 十 貴人 ↓ 浅し

一 十一 貴人 ↓ 浅し

一 十二 貴人 ↓ 浅し

一 十三 貴人 ↓ 浅し

一 十四 貴人 ↓ 浅し

一 乃 乃 乃

一 乃 乃 乃

一 乃 乃 乃

一 乃 乃 乃

一 乃 乃 乃

一 乃 乃 乃

一 乃 乃 乃

一 乃 乃

一 乃 乃 乃

一 乃 乃 乃

一 乃 乃 乃

一 乃 乃 乃

一 乃 乃 乃

一 乃 乃 乃

乃 乃 乃

乃 乃 乃

乃 乃 乃

乃 乃 乃

乃 乃 乃

乃 乃 乃

乃 乃 乃

乃 乃 乃

乃 乃 乃

乃 乃 乃

乃 乃 乃

乃 乃 乃

乃 乃 乃

乃 乃 乃

一 石部新島

石部新島

一 石部新島

石部新島

一 石部新島

石部新島

石部新島

石部新島

石部新島

石部新島

石部新島

石部新島

石部新島

石部新島

石部新島

石部新島

石部新島

石部新島

石部新島

石部新島

石部新島

石部新島

石部新島

石部新島

石部新島

石部新島

子月

金にたてぬきしものなりしをいふ

金にたてぬきしものなりしをいふ

ふし

金にたてぬきしものなりしをいふ

金にたてぬきしものなりしをいふ

金にたてぬきしものなりしをいふ

金にたてぬきしものなりしをいふ

金にたてぬきしものなりしをいふ

金にたてぬきしものなりしをいふ

金にたてぬきしものなりしをいふ

金にたてぬきしものなりしをいふ

金にたてぬきしものなりしをいふ

金にたてぬきしものなりしをいふ

金にたてぬきしものなりしをいふ

金にたてぬきしものなりしをいふ

金にたてぬきしものなりしをいふ

金にたてぬきしものなりしをいふ

金にたてぬきしものなりしをいふ

[illegible]

人曰主の如くは、汝の言を聞き、主の言を聞き、

今主の言を聞き、主の言を聞き、主の言を聞き、

主の言を聞き、主の言を聞き、主の言を聞き、

主の言を聞き、主の言を聞き、主の言を聞き、

主の言を聞き、主の言を聞き、主の言を聞き、

主の言を聞き、主の言を聞き、主の言を聞き、

主の言を聞き、主の言を聞き、主の言を聞き、

主の言を聞き、主の言を聞き、主の言を聞き、

主の言を聞き、主の言を聞き、主の言を聞き、

主の言を聞き、主の言を聞き、主の言を聞き、

主の言を聞き、主の言を聞き、主の言を聞き、

主の言を聞き、主の言を聞き、主の言を聞き、

主の言を聞き、主の言を聞き、主の言を聞き、

主の言を聞き、主の言を聞き、主の言を聞き、

通事司月乃事店屋等
事如後色付店主人
書目如付付

文記元年九月九日

知人	中書
知人	中書
知人	中書
知人	中書
知人	中書

深川町前日要御店

相子 幸御

知人 要御
知人 幸御

知人 幸御
知人 幸御
知人 幸御

御奉所様

東大・経済
白木屋文書
A 7
4-2